

令和4年度
概要

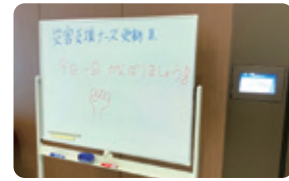
令和2年から始まり3年以上にわたる新型コロナウイルス感染症への対応は、未知のウイルスの世界的な流行との闘いとなり、当協会の対応も極めて困難な取り組みとなりました。「患者の命と東京都民の健康を守る」という職務を果たすため最前線で職務にあたる看護職を支援するにあたっては、国、自治体、医療機関等の専門家や関係機関との連携を続け試行錯誤を重ね、協会一丸となりその時々が必要とされる多様な事業等について、迅速かつ柔軟に進めてきました。さまざまな取り組みを通じ新たな知見と経験を積み重ねることで、感染症対策のみならず看護職支援の成果や新たな課題が明確になりました。

主な事業



- **新型コロナウイルス感染症対策関連**
 - ・ 新型コロナウイルス感染症見舞金支給
 - ・ 東京都受託事業感染対策リーダー養成研修
 - ・ 東京都受託事業障害者支援施設等の感染防止対策のための専門的相談・支援事業
 - ・ 東京都保健所支援拠点等における新型コロナウイルス感染症対策関連業務従事職員に対する育成研修等の実施
 - ・ 新型コロナウイルス感染症軽症者に係る宿泊療養施設への看護師出向
- 「東京都看護協会に期待すること」 アンケート調査実施
- 城北看護ステーション開設
千駄木訪問看護ステーションと城北事務所が統合
- Twitter（現X）運用開始
- 会報「看護とうきょう」リニューアル
- 入会促進プロジェクト
- マナビバ（看護職向け新規イベント）





東京都かんごちゃん
看護の日キャラクター

主な実績

● 研修事業実績

- ・実務実践能力の向上に関する研修 92研修
受講者総数2,402名
- ・認定看護管理者教育課程 受講者総数231名
- ・医療安全管理者養成研修 受講者総数242名
- ・看護補助者活用推進のための看護管理者研修
受講者総数1,292名
- ・看護職員の賃金制度の抜本的見直しに関する勉強会
受講者総数84名

● 学会

- ・看護研究学会 参加者数308名
- ・看護学生看護研究学会 参加者数1,883名

● 新型コロナウイルス感染症対応

- ・新型コロナウイルス感染症見舞金支給者数1,037名

● 災害支援ナース

- ・災害支援ナース研修 総受講者数395名

● 地域住民向け事業

- ・プレファミリー講座 参加者数398組
- ・すくすく広場 参加者数59組
- ・出前事業 総参加者数287名
- ・看護フェスタ [Web開催] 総閲覧件数537件
- ・まちの保健室 総参加者数184名

● 東京都ナースプラザ事業

- ・再就業支援 求職登録者数4,941名 (月平均)
- ・ふれあいナースバンク・看護のお仕事応援フェア
参加者数633名
- ・1日看護体験学習 高校3年生対象 参加者数321名
- ・1日看護体験学習 高校・中学・社会人対象
参加者数395名
- ・とどけるん 新規登録者数1,383名

● 訪問看護・居宅介護支援事業

- ・城北看護ステーション 延べ訪問回数8,795件
- ・延べケアプラン件数 246件
※統合前の千駄木訪問看護ステーション訪問含む
- ・教育ステーション研修会 総参加者数160名

